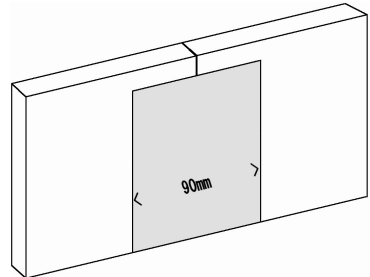


## STEP 1

### テープ接着面・パテ平滑仕上

ケース1 **PB 突付け (平ボード) 工法**  
 NONCRA® JOINT工法 併用



利点：V目地充填厚付けパテ塗不要  
 但し、不陸が大きければ、厚付けパテ塗の上仕上パテ塗

#### NONCRA®C仕上用パテ塗

しごき仕上 4号ヘラ使用 乾燥：2時間

● ノンペーパー

標準使用量：1,500m/12Kg缶：10L

ケース2 **PB 簡易目地処理 (Vカット) 工法**



1回目 石こう露出部・珪カル・セメント板  
 一液変性球キシーラー塗布の上  
 穴埋め充填・下地不陸調整

#### NONCRA®C特性厚付用パテ塗

清水100cc程度/Kg缶 加水ok

マザールで良く攪拌 乾燥：2時間以上

標準使用量：600m/9Kg缶：12L

2回目 パテヤセ・下地不陸調整

テープ接着面下地ごしらえ

#### NONCRA®C仕上用パテ塗

しごき仕上 4号ヘラ使用 乾燥：2時間

● ノンペーパー

標準使用量：1,500m/12Kg缶：10L

注意：・Vカット手加工部は変性球キシーラー目地刷毛塗

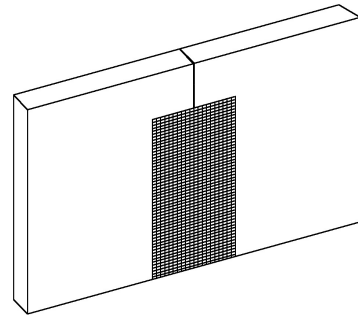
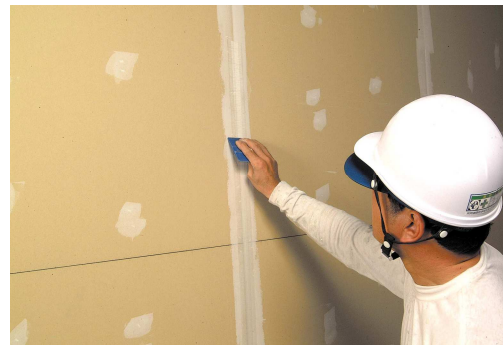
・パテヤセを無くし平滑面仕上げ

・ボード目地部のビス留付間隔チェック

壁：200mm以内 天井：150mm以内

## STEP 2

### ノンクラ® ライト 貼着



1回目 **NONCRA®テーププライマー**塗布の上  
 手貼で継目中心に命中仮貼

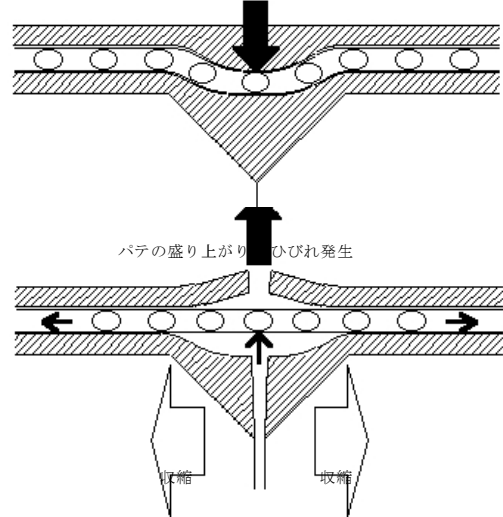
- テープをたるませるとパテが割れます。
- 接着面の粗面、粉吹、湿り気は貼着禁止

2回目 **テープ**本貼～離けい紙剥し  
 専用ノコ用ヘラでしごき圧着

- 金ヘラ押えはテープが密着しません。
- テープの接着不良はテープのミミにひび割れ、浮き、剥離がでます。
- テープのシワはしごき取ってください。

⚠ 警告 Vカットボード貼はひび割れがでる！

テープ貼後のパテ塗：テープの沈み込み

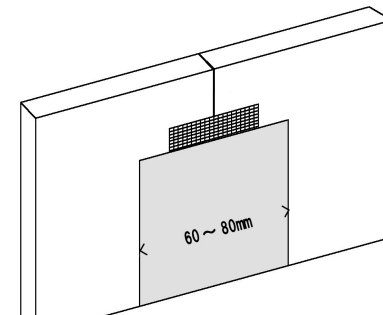
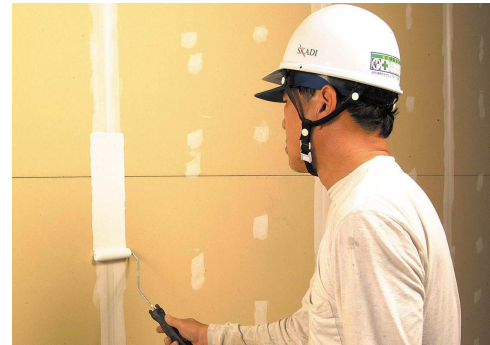


パテの盛り上がりひびれ発生

ヒラキ

## STEP 3

### ノンクラ® ライト 接着



テープ固着強化処理材ローラー塗  
 ウレタン短毛ローラー2～3インチ使用

目的：吸込止め全面塗削減、テープの付着力  
 強化と隠ぺい、ミミ割れ・ひび割れ防止

#### NONCRA®エポコート塗

無希釈 乾燥：2時間以上

- ローラーの両耳は霧吹き状仕上げ

#### ひび割れ防止強化部位

ヨコ目地、扉・開口枠廻り、階段室打継

1回目 **NONCRA®弾性球キ樹脂塗**

2液反応速硬化、弾性引張伸び率110%

塗幅：テープ上 60～70mm

完全ヘラしごき取り

標準使用量：100m/主剤500g+硬化剤500g

乾燥：4時間以上、完全硬化確認厳守

警告 ● エポキシ樹脂硬化前にパテを塗ると

カメノコ状亀裂が入る!!

- ミミを出さない。

2回目

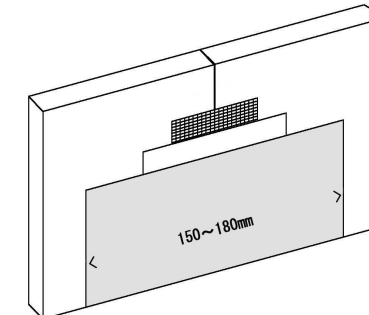
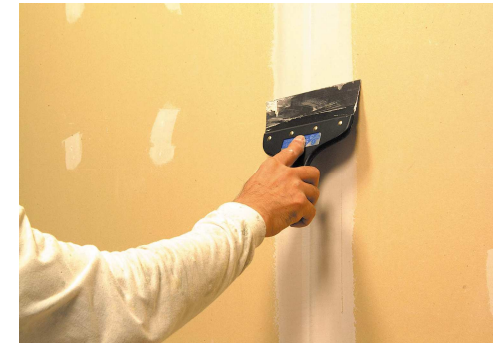
#### NONCRA®エポコート塗

無希釈 乾燥：2時間以上

- ローラーの両耳は霧吹き状仕上げ

## STEP 4

### 仕上パテ塗



しごき仕上げ

#### NONCRA®C仕上用パテ塗

150～180mmヘラ (ステンレススーパーシルバー) 使用

塗幅 150mm～180mm 乾燥時間：2時間以上

標準使用量：600m/12Kg缶：10L

平均塗厚：0.05～0.1mm (20g/m～35g/m)

- ガラスクロスが見え隠れする程度
- 厚付け厳禁 パテ割れの原因

#### “ノンクラ®ライト目地処理工法”について

本目地処理工法は、従来にないテープの強度と接着方式により、接合部の補強効果を発揮しますが、ひび割れが発生しないことを保証するものではありません。  
**“ひび割れ”が生じた結果について、弊社はその責は一切負いかねますので、あらかじめご了承の上ご使用下さい。**

● 注意

1. テープは粘着剤付きですが、接着強化に**NONCRA®テーププライマー**を塗布の上貼着して下さい。
2. 使用するパテは下地との付着強さとヤセを考慮し、専用の**NONCRA®C特性厚付用パテ**、**NONCRA®C仕上用パテ**を使用して下さい。
3. テープ上は下地とのテープの固着強化、目地処理跡の隠ぺい、パテかきの作業性向上を兼ね**NONCRA®エポコート**を必ず塗布して下さい。
4. テープ上のパテの厚付けは、塗られたパテのひび割れの原因となります。
5. 以下の場合、**標準工程に追加**してください。

①塩化ビニール樹脂エナメル仕上の場合は、Step5の後で下地全面に変性エポキシシーラーを塗布してから仕上げして下さい。

②GL工法や硬質プラスターボード並びに1枚貼の横目地、木造下地、木部・コンクリートとボードの取合

い、

出入口扉廻りなど震動性状が異なる部分には、別途接合テープ**NONCRA®スーパー**を使用し、ボードの継目をすべて1mm程度明けて貼ってください。